



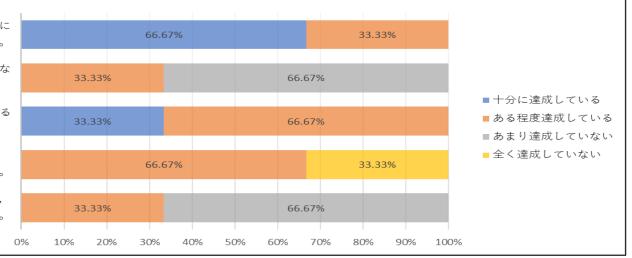
(1)世界情勢を偏りなく見つめ、自己のアイデンティティを大切にしながら異文化を受け入れられる価値観や包容力を身につけている。

(2) 日本の文化・社会・歴史や日本語についてグローバルな 視点から客観的に観察できる態度と能力を獲得している。

(3)日本文化や日本語・日本語教育に対する 深い理解と知識を有している。

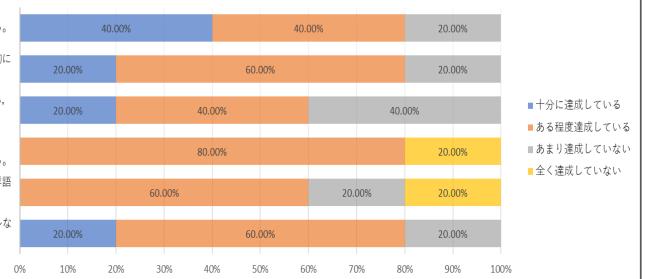
(4) 自国文化や母語についての深い理解を前提として、国内外で 外国人に日本語を指導するための高度な知識や教授法を身につけている。

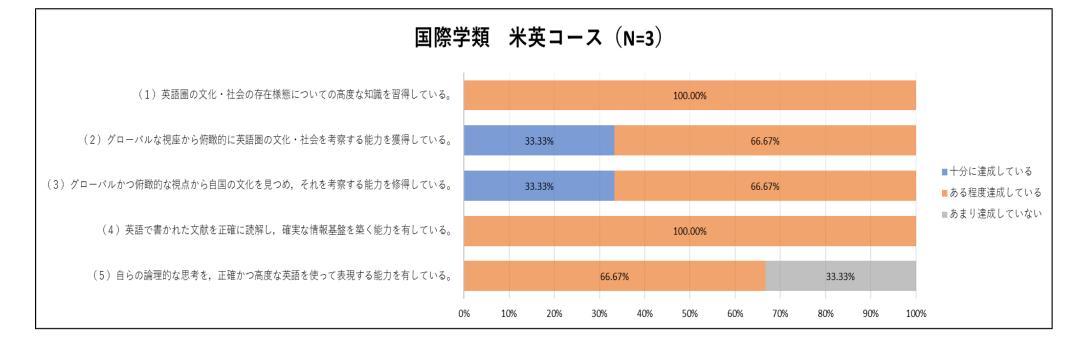
> (5) 英語などの外国語コミュニケーション能力とともに、 日本語による高度なコミュニケーション能力を有している。

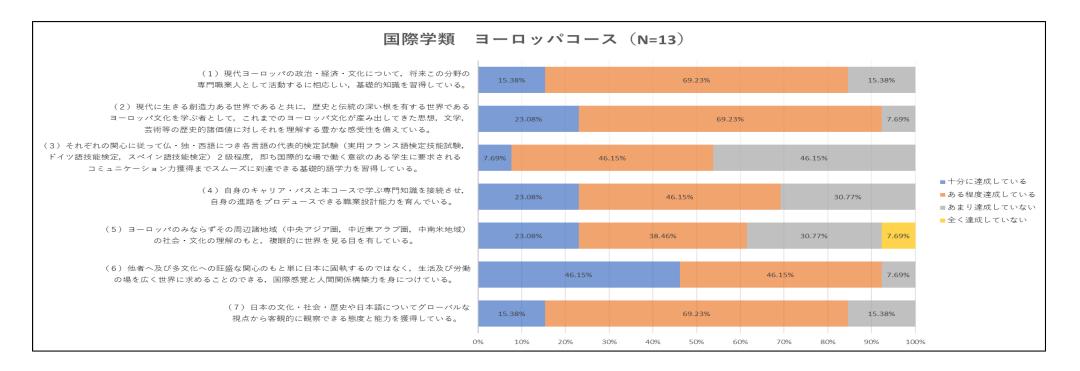


## 国際学類 アジアコース (N=5)

- (1) 東アジアの文化・社会の存在様態についての高度な専門知識を習得している。
  - (2)他の地域や世界の状況との比較の視座から、俯瞰的に 東アジアの文化・社会を考察する能力を獲得している。
- (3) 日本とアジア諸国の関係について、専門的知識に裏打ちされた自らの意見を持ち、 両者の交流の仲介役となることができるコミュニケーション能力を備えている。
  - (4) 中国語・朝鮮語または英語で書かれた文献を 正確に読解し、確実な情報基盤を築く能力を有している。
  - (5) 自らの論理的な思考を,正確かつ高度な中国語・朝鮮語 または英語を使って表現する能力を有している。
  - (6) 日本の文化・社会・歴史や日本語についてグローバルな 視点から客観的に観察できる態度と能力を獲得している。







## 【学生生活満足度(学類全体)】

